

第3次行政改革大綱の進捗状況について（第1期：平成22～24年度）

①進捗評価（全48件）

計画どおり	37件
概ね計画どおり	7件
停滞	4件

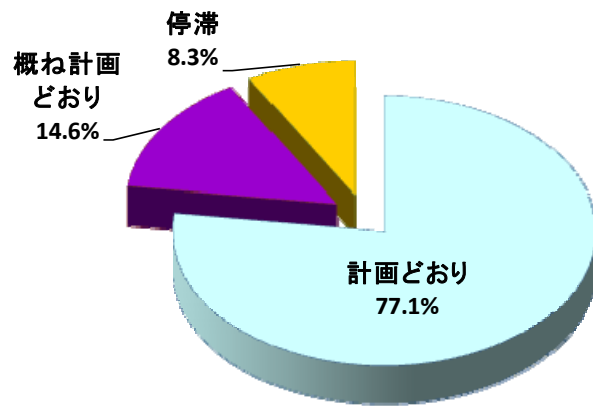


図1 第3次行政改革大綱 進捗評価

内訳 (◎ … 計画どおり、○ … 概ね計画どおり、△ … 停滞)

大項目	分類	項目数	◎	○	△
	中項目				
(1) 効率的な行政経営	①市民ニーズに基づいた効率的な事務事業の推進	14	11	2	1
	②人材の育成と組織の活性化	8	5	2	1
	③公共施設の効率的な運用・整備	3	1	2	
(2) 安定的な財政経営	①計画的・効率的な財政経営	7	5		2
	②積極的な自主財源の確保	8	7	1	
(3) 市民との協働	①市民と行政のパートナーシップの推進	5	5		
	②相互理解を深める情報の共有化	3	3		

②進捗が停滞している取り組み項目

「1-①-7 民間競合事業のあり方検討」

「1-②-6 総合支所及び地区市民センターの施設サービスのあり方検討」

「2-①-2 財政指標の目標値の設定」

「2-①-5 一般会計繰出金の抑制」

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	1 - ① - 1						新規(第3次行革大綱)											
実施項目	市民満足度調査の手法検討と実施						担当部課名			市長公室 政策経営課			担当課電話番号					
													0594-24-1463					
基本方針 分類	大項目		1		効率的な行政経営		中項目		1		市民ニーズに基づいた効率的な事務事業の推進		小項目		1		市民ニーズの的確な把握	
課題と目的	<p>厳しい財政状況の中、市民満足度の高い効率的・効果的な行政経営を行うためには、市民ニーズを的確に把握・反映した行政サービスを提供しなければなりません。市民の行政サービスに対する満足度や期待・要望を把握するための調査手法を検討・整理し、定期的に調査を実施します。</p>																	

1 実施内容

全体 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 市民満足度調査の手法を検討します。 市民満足度調査を実施します。(平成24年度から3年毎に実施) 						
計画期間	平成 23 年度			～ 平成 24 年度			
年度計画	平成22年度		平成23年度			平成24年度	
計画	-		<ul style="list-style-type: none"> 市民満足度調査の手法検討 			<ul style="list-style-type: none"> 市民満足度調査の実施 	
実績	-		<ul style="list-style-type: none"> 市民満足度調査の手法検討 			<ul style="list-style-type: none"> 市民満足度調査の実施 	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	市民満足度調査実施回数	市民満足度調査実施回数	計画	-	-	1
			実績	-	-	1
B			計画			
			実績			
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	<p>24年度は12月に市の取り組みの満足度や重要度などを測定するため、市民満足度調査を実施し、調査結果を報告書として取りまとめました。これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。</p>

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	1 - ① - 2						新規(第3次行革大綱)							
実施項目	市民ニーズの把握						担当部課名	市長公室 政策経営課			担当課電話番号			
											0594-24-1463			
基本方針 分類	大 項 目	1	効率的な行政経営			中 項 目	1	市民ニーズに基づいた効率的な事務事業の推進			小 項 目	1	市民ニーズの的確な把握	
課題と目的	本市では、各種計画を策定する際のアンケート調査などを通して市民ニーズを把握してきましたが、効率的な行政経営を推進するためには、課題を的確かつ速やかに発見・分析することが重要となります。各種市民ニーズ調査の対象範囲や手法、周期などに関する客観性のあるルールを策定し、市民ニーズの積極的な把握に努めます。													

1 実施内容

全体 実施内容	・市民ニーズ調査等実施要領を策定します。 ・要領に基づき各種市民ニーズ調査を実施します。(アンケート、ヒアリング、窓口相談など)					
計画期間	平成 22 年度 ~ 平成 24 年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	・市民ニーズ調査の現状把握 ・市民ニーズ調査等要領の検討 ・各種市民ニーズ調査の実施		・アンケート調査要領の策定		・指針の普及啓発	
実績	・市民ニーズ調査の現状把握 ・各種市民ニーズ調査の実施		・桑名市の実施する市民ニーズ調査の取扱いに関する指針の策定 ・各種市民ニーズ調査の実施		・指針の普及啓発 ・各種市民ニーズ調査の実施	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	新規に実施した市民ニーズの把握	総数【件】	計画	—	—	—
			実績	3	0	2
B			計画			
			実績			
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

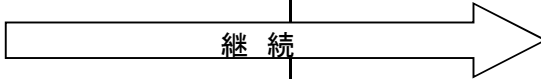
3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は「桑名市の実施する市民ニーズ調査の取扱いに関する指針」の啓発に努め、各種市民ニーズ調査を実施しました。 これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。 今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	1 - ① - 3						集中改革プラン継続							
実施項目	事務事業評価制度の定着						担当部課名	市長公室 政策経営課			担当課電話番号	0594-24-1463		
基本方針分類	大項目	1	効率的な行政経営			中項目	1	市民ニーズに基づいた効率的な事務事業の推進		小項目	2	行政評価の活用・推進		
課題と目的	本市では、事務事業評価制度に基づく行政運営（PDSサイクル）をとおして、事務改善や職員の意識改革を進めています。引き続き、評価事務に関する理解やスキルの向上を図り、事務の負担感や目的の希薄化を払拭するとともに、他の業務との連携強化や評価結果の公表方法を見直すなど、制度の更なる定着を目指します。													

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 技術レベルや職能に応じた職員研修を実施します。 評価表を他の業務の資料として活用します。 公表用の評価表レイアウトを見直します。 					
計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	<ul style="list-style-type: none"> 職員研修の実施 評価表を予算・決算資料等として活用 					
実績	<ul style="list-style-type: none"> 職員研修の実施 評価表を予算・決算資料等として活用 		<ul style="list-style-type: none"> 職員研修の実施 評価表を予算・決算資料等として活用 		<ul style="list-style-type: none"> 職員研修の実施 評価表を予算・決算資料等として活用 	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	評価と連動させた業務数	業務	計画	2	2	2
			実績	2	2	3
B			計画			
			実績			
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は2年目職員を対象とした研修会及び管理職を対象とした研修会を開催しました。また、例年どおり9月の決算時、10月の予算編成時のほか、新たに導入された決算事業評価に評価表を資料として活用しました。これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	1 - ① - 4						新規(第3次行革大綱)							
実施項目	施策評価制度の導入						担当部課名	市長公室 政策経営課			担当課電話番号	0594-24-1463		
基本方針分類	大項目	1	効率的な行政経営			中項目	1	市民ニーズに基づいた効率的な事務事業の推進		小項目	2	行政評価の活用・推進		
課題と目的	総合計画を効果的・効率的に推進するためには、事務事業の実施効果や施策の有効性などを評価して、限られた行政資源の「選択と集中」を的確に進める必要があります。目標や内容がより市民目線に近い施策（基本事業）単位の評価制度を導入し、市民ニーズや市民満足度などをより反映した総合計画の戦略的な推進を図ります。													

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施策評価制度の実施要領等を策定します。 ・施策評価を段階的に試行実施します。 					
計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	<ul style="list-style-type: none"> ・実施方針・要領の策定 ・施策評価の試行実施 				→	
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・実施方針・要領の策定 ・施策評価の試行実施 		<ul style="list-style-type: none"> ・実施方針・要領の策定 ・施策評価の試行実施 		<ul style="list-style-type: none"> ・施策評価の本格実施 	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	試行実施課数(累計)	課	計画	2	5	8
			実績	2	4	—
B	本格実施課数	課	計画	—	—	49
			実績	—	—	49
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は外部評価の本格導入に伴い、施策評価を全単位施策に対して実施しました。また、評価の実施にあたり、特に管理職級職員に対し、説明スキルや評価スキルの向上を図るため、研修会を開催しました。これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	1 - ① - 5					新規(第3次行革大綱)			
実施項目	外部評価制度の導入			担当部課名	市長公室 政策経営課		担当課電話番号 0594-24-1463		
基本方針分類	大項目	1	効率的な行政経営	中項目	1	市民ニーズに基づいた効率的な事務事業の推進	小項目	2	行政評価の活用・推進
課題と目的	市が行う行政評価のより効率的で効果的な運営を図るため、第三者的な見地からの意見や提案を聴取するとともに、客観性の確保及び職員の意識改革等を進めるため外部評価制度の導入を目指します。								

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 外部評価制度導入に係る検討会を実施します。 外部評価制度の実施方針・要領を策定します。 施策評価の外部評価を段階的に実施します。 					
計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	<ul style="list-style-type: none"> 実施方針・要領(案)の策定 試行実施 		<ul style="list-style-type: none"> 実施方針・要領の見直し 		<ul style="list-style-type: none"> 実施方針・要領の策定 本格実施 	
実績	<ul style="list-style-type: none"> 実施方針・要領(案)の策定 試行実施 		<ul style="list-style-type: none"> 実施方針・要領(案)の策定 試行実施 		<ul style="list-style-type: none"> 実施方針・要領の策定 本格実施 	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	外部評価実施施策数	施策	計画	1	1	1
			実績	2	2	49
B			計画			
			実績			
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度はすべての単位施策について施策評価を実施し、その結果について第三者委員会による検証を実施しました。また、そのうちの3つの単位施策については公開の場でヒアリング等を実施しました。これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	1 - ① - 6						集中改革プラン継続								
実施項目	民間活力の導入						担当部課名	市長公室 政策経営課			担当課電話番号	0594-24-1463			
基本方針分類	大項目	1	効率的な行政経営			中項目	1	市民ニーズに基づいた効率的な事務事業の推進			小項目	3	事務事業の効率化・最適化		
課題と目的	本市では、施設管理をはじめとする定型的・専門的な業務に関して、民間の専門性やノウハウを活用した市民サービスの向上や事務の効率化を進めてきました。今後、これらの全庁的な推進を図るためには、職員の適正配置や行政責任の明確化、サービス水準の向上などの基本的な考え方を整理するとともに、業務の市場性や継続性等の検討をおとした客観的・統一的な基準の整備が必要です。														

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 民間活力導入に関する方針を策定します。 方針に基づき各種業務への民間活力の導入を推進します。 		
計画期間	平成 22 年度 ~ 平成 24 年度		
年度計画	平成22年度	平成23年度	平成24年度
計画	<ul style="list-style-type: none"> 導入方針の策定 	<ul style="list-style-type: none"> 各種業務への民間活力導入の推進 	→
実績	<ul style="list-style-type: none"> 導入方針の策定 	<ul style="list-style-type: none"> 各種業務への民間活力導入の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 各種業務への民間活力導入の推進

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	新規の民間活力導入件数	件	計画	—	—	—
			実績	0	2	1
B			計画			
			実績			
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

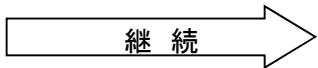
3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は「民間活力導入方針」に基づき、母子生活支援施設（桑名山崎苑）において民間委託を新たに導入しました。これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	1 - ① - 7						新規(第3次行革大綱)							
実施項目	民間競合事業のあり方検討						担当部課名	市長公室 政策経営課			担当課電話番号			
											0594-24-1463			
基本方針 分類	大項目	1	効率的な行政経営			中項目	1	市民ニーズに基づいた効率的な事務事業の推進			小項目	3	事務事業の効率化・最適化	
		課題と目的												
民間部門におけるサービス提供分野の拡大やサービス内容の充実などの状況を踏まえ、今後の行政運営においては、行政が行う業務の範囲を明確化しつつ、民間に代替手段がある業務や行政が実施する意義が薄れている事務事業については、行政が提供するサービスとしてのあり方を検討する必要があります。														

1 実施内容

全体 実施内容	・利用者動向の把握、利用者及び市民の意向調査（アンケート）等を実施する。 ・有識者等による委員会を設置し、行政サービスのあり方をはじめ利用状況の分析、利用料金等を審議検討する。（市営住宅、老人ホーム、保育園（幼稚園））					
計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	・利用者動向の調査の実施 ・市民の意向調査の実施		・あり方検討会の実施			
実績	・利用者動向の把握		・各分野でのあり方検討会の実施		・今後の「公共施設のあり方検討」の中で併せて民間競合事業のあり方検討を行うことに決定	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	成果指標なし		計画			
			実績			
B			計画			
			実績			
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は、今後の進め方を検討した結果、民間競合事業のあり方検討について、今後の「民間活力の導入」「指定管理者制度の適正な運用」「公共施設のあり方検討」の中で、検討することとなりました。 したがって、第1期の計画内容を計画通り進めることができませんでした。 今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	1 - ① - 8			集中改革プラン継続		
実施項目	指定管理者制度・PFI制度の適正な運用			担当部課名	市長公室 政策経営課	担当課電話番号 0594-24-1463
基本方針分類	大項目 1	効率的な行政経営	中項目 1	市民ニーズに基づいた効率的な事務事業の推進	小項目 3	事務事業の効率化・最適化
課題と目的	本市ではこれまで、公の施設の管理運営等に民間ノウハウを活用するために「指定管理者制度」や「PFI制度」を導入してきました。今後は、市民サービス向上等の導入効果が実現されるよう制度導入施設に対して適切なモニタリングを実施するとともに、指定管理者の再選定にあたっては、導入効果や問題点を総合的に検証する必要があります。					

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 各所管課でモニタリングを実施する。 指定管理者の再選定を行う。 					
計画期間	平成22年度～平成24年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	・福祉施設（計7施設）の指定管理者の再選定		-		・学童保育所・共同浴場及び城東地区複合施設（計8施設）の指定管理者の継続の検討	
実績	・福祉施設（計7施設）の指定管理者の再選定 ・モニタリングの実施		・モニタリングの実施		・指定管理者の再選定（計4施設） ・導入取り止め（計4施設） ・モニタリングの実施	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	指定管理者への改善勧告件数	件	計画	0	0	0
			実績	20	30	19
B	文化施設の稼働率	%（大山田コミュニティプラザの年間ホール稼働率）	計画	20	20	20
			実績	38.8	30.1	26.3
C	スポーツ施設の稼働率	%（総合運動公園テニスコートの年間休日稼働率）	計画	55	55	55
			実績	73.5	70.4	76.4
D	図書館の貸出利用者数	人（中央図書館の貸出利用者数）	計画	190,000	190,000	190,000
			実績	188,278	188,749	181,745
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は共同浴場及び城東地区複合施設（計4施設）の指定管理者の再選定を行いました。導入効果や問題点を総合的に検証した結果、学童保育所（計4施設）の導入を取りやめました。（H25.4月 計44施設）また定期的にモニタリングを実施しました。これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	1 - ① - 9						新規(第3次行革大綱)								
実施項目	情報システムの最適化						担当部課名			総務部 情報・統計課			担当課電話番号		
													0594-24-1338		
基本方針分類	大項目	1 効率的な行政経営				中項目	1 市民ニーズに基づいた効率的な事務事業の推進				小項目	3 事務事業の効率化・最適化			
課題と目的	情報システムは一定期間ごとのハード・ソフト面の見直しが不可欠となります。本市では、システム構築技術における近年の進歩と発展の動向を見つつ、導入時点での技術的・経済的・セキュリティ的に、ハード・ソフト面の最適化・再構築を図ります。														

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・業務システムの現況調査・分析 ・業務システムの最適化検討（ハードウェア構成、業務ソフトウェアの集約化、データ連携） ・外部専門家による最適化計画策定準備 					
計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	<ul style="list-style-type: none"> ・業務システムの現況調査・分析 		<ul style="list-style-type: none"> ・業務システムの最適化検討 		<ul style="list-style-type: none"> ・外部専門家による業務システム最適化計画の策定準備 	
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・業務システムの現況調査 ・情報システム最適化検討部会の設立及び庁内システム最適化についての体制作り 		<ul style="list-style-type: none"> ・システム見積／委託内容確認 ・妥当性評価 ・仕様書作成手順書作成 		<ul style="list-style-type: none"> 外部専門家による業務システム最適化計画の準備 ・必要なシステム資源調査把握 ・業務システム構築方針検討 ・情報系システム業務要件整理 	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	成果指標なし		計画			
			実績			
B			計画			
			実績			
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は、外部専門家による業務システム最適化計画の準備として、最適化に必要なシステム資源の調査・把握を行いました。 また、業務システム構築方針を検討したほか、情報系システム業務要件の整理を行いました。 これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。 継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	1 - ① - 10			新規(第3次行革大綱)					
実施項目	行政サービスコストの適正化			担当部課名	市長公室 政策経営課	担当課電話番号	0594-24-1463		
基本方針分類	大項目	1	効率的な行政経営	中項目	1	市民ニーズに基づいた効率的な事務事業の推進	小項目	3	事務事業の効率化・最適化
課題と目的	本市では、これまで業務の効率化や経費の削減について個別事務事業細部の費用の見直しを中心に進めてきました。今後、市民満足度を基本とするサービスの質の維持・向上を図るためには、単なる部分的な経費の削減だけではなく、各々の行政サービスを単位コスト(単価)の観点から総合的に評価・検証しながら事務事業の最適化を進める必要があります。								

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 事務事業ごとにサービス単価積算手法の検討及び調査実施(サービス対象者一人当たり費用等) 事務事業評価へのサービス単価指標の取り入れ 項目(イベント、講座、施設など)に応じた庁内の横断的なサービス単価の見直し 行政サービスコストの表示化(公表) 					
計画期間	平成 22 年度 ~ 平成 24 年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	<ul style="list-style-type: none"> サービス単価積算手法の検討及び調査実施 		<ul style="list-style-type: none"> 事務事業評価へのサービス単価指標の取り入れ サービス単価の見直し 行政サービスコストの公表 		→	
実績	<ul style="list-style-type: none"> サービス単価積算手法の検討及び調査実施 事務事業評価表の様式変更 		<ul style="list-style-type: none"> 事務事業評価へのサービス単価指標の取り入れ 行政サービスコストの公表 		<ul style="list-style-type: none"> 行政サービスコストの公表 	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	サービス単価見直し項目数	項目	計画	—	1	1
			実績	—	0	0
B	行政サービスコスト公表率	%	計画	—	100	100
			実績	—	100	100
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度もサービスコストの表示を実施しました。コストを表示する事業の種類によっては、コストを表示することが適正ではないと考えられるものもあることから、対象の選別については再度検討を行いました。ただし、第1期の計画内容のうち、サービス単価の見直しには至りませんでした。今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	1 - ① - 11			新規(第3次行革大綱)		
実施項目	業務マニュアルの総点検・データベース化の実施			担当部課名	市長公室 政策経営課	担当課電話番号 0594-24-1463
基本方針分類	大項目 1	効率的な行政経営	中項目 1	市民ニーズに基づいた効率的な事務事業の推進	小項目 3	事務事業の効率化・最適化
課題と目的	本市では、内部事務の効率化を図るため、業務毎に事務手順のマニュアル化を進めてきました。引き続き、環境変化に伴う事務手順の見直しや全庁共通業務の情報共有を進めるとともに、これらをユニバーサルデザインの視点で再構築を行い、更なる事務の効率化とサービスの向上を図ります。					

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 庁内ワーキンググループを設置し、ユニバーサルデザインガイドラインを策定します。 ・ 各課業務、庁内共通業務についてのマニュアルやフローチャートを点検します。 ・ 庁内LANを活用して全庁共通業務（会計、契約、文書管理等）についてのQ&Aをデータベース化します。 					
計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ ワーキンググループの設置 ・ ガイドラインの検討・策定 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 業務マニュアル・フローチャートの点検・見直し 		<ul style="list-style-type: none"> ・ Q&Aデータベース化の検討 ・ マニュアルに関する庁内アンケートの実施 	
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ ワーキンググループの設置 ・ ガイドラインの検討・策定 		<ul style="list-style-type: none"> ・ ガイドラインの周知 ・ 実態調査の実施 ・ 業務マニュアル・フローチャートの点検・見直し 		<ul style="list-style-type: none"> ・ Q&Aデータベース化の検討 ・ マニュアルに関する庁内アンケートの実施 	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	見直した業務マニュアルの率	検討数／対象数【%】	計画	—	100	—
			実績	—	100	—
B	業務マニュアル活用度	庁内アンケートによる活用度【%】	計画	—	—	—
			実績	—	—	58.4
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は全庁共通業務についてのQ&Aデータベース化の検討にあたり、庁内アンケートを実施しました。その結果、さらに活用しやすいようにマニュアル等の記載内容や掲示方法の見直しを実施しました。これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。第3次行政改革大綱としての取り組みはこれで終了となります。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	1 - ① - 12						新規(第3次行革大綱)											
実施項目	下水道事業と上水道事業の経営統合						担当部課名			上下水道部 企画総務課			担当課電話番号					
													0594-49-2004					
基本方針 分類	大項目		1		効率的な行政経営		中項目		1		市民ニーズに基づいた効率的な事務事業の推進		小項目		3		事務事業の効率化・最適化	
課題と目的	本市では、これまで水の安定供給、適切な排水処理を上水道、下水道事業で個々に担ってきましたが、今後は、資源循環型、節水型の施策展開が必要となります。下水道事業と上水道事業を統合し、水循環、水環境を基軸とした組織づくりをもって公営企業としての自立性や経営や運営の効率性を高め、業務の一体化や類似業務の統合による経営コストの削減、連携強化による市民サービスの向上を目指します。																	

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道事業と上水道事業の経営統合を行います。 ・下水道事業は公営企業会計へ移行します。 					
計画期間	平成 22 年度			～ 平成 23 年度		
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	<ul style="list-style-type: none"> ・上下水道事業の統合調整 ・下水道事業の地方公営企業法一部適用 		<ul style="list-style-type: none"> ・上下水道事業の経営統合 ・下水道事業の地方公営企業法全部適用 		—	
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・上下水道事業の統合調整 ・下水道事業の地方公営企業法一部適用 ・執務拠点の整備、調整 ・統合組織整備 		<ul style="list-style-type: none"> ・上下水道事業の経営統合 ・下水道事業の地方公営企業法全部適用 ・雨水施設管理拠点の設置 ・上下水道部執務拠点の設置 		—	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	経営統合による経費削減額	千円	計画	—	15,000	—
			実績	—	26,900	—
B	経営統合によるサービス向上項目数	件	計画	—	3	—
			実績	—	6	—
C	経営統合による人員削減数	人	計画	—	2	—
			実績	—	4	—
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	23年度に上下水道事業の経営統合、下水道事業の公営企業会計への移行、上下水道部執務拠点の設置は実施済である。 これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。 第3次行政改革大綱としての取り組みはこれで終了となります。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	1 - ① - 13		新規(第3次行革大綱)			
実施項目	選挙執行管理の見直し			担当部課名	総務部 総務課	担当課電話番号
						0594-24-1136
基本方針分類	大項目	1	効率的な行政経営	中項目	1	市民ニーズに基づいた効率的な事務事業の推進
					小項目	3
						事務事業の効率化・最適化
課題と目的	選挙事務の複雑化、投票時間の拡大、職員数の減少による選挙事務従事者の不足等により、効率的な選挙の執行管理が行えない状況になっています。投票しやすい環境づくり等、有権者の利便性に配慮し、公平で公正な選挙を執行するため、選挙事務の見直しを行います。					

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 選挙事務の課題整理（投票における利便性向上、事務の効率化など） 選挙事務の見直し検討（投票区・投票所、期日前投票） 		
計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度		
年度計画	平成22年度	平成23年度	平成24年度
計画	<ul style="list-style-type: none"> 選挙事務の課題整理 選挙事務の見直し検討 	<ul style="list-style-type: none"> 選挙事務の見直し検討 	<ul style="list-style-type: none"> 選挙事務の見直し検討
実績	<ul style="list-style-type: none"> 選挙事務の課題整理、解決 選挙事務の見直し検討、実施 	<ul style="list-style-type: none"> 投票区、投票所の現状と課題整理 1投票区の新設を除き投票区を現状どおりと決定 	<ul style="list-style-type: none"> 投票所の環境整備（第6投票区投票所に木製スロープ設置） 選挙公報を市ホームページに掲載

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	選挙事務の見直し	見直し項目数【項目】	計画	1	1	1
			実績	8	1	2
B			計画			
			実績			
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は、予定されていた市長選挙・市議補選と衆議院の解散に伴う総選挙を執行しました。 投票所の環境整備として第6投票区投票所に木製スロープを設置、また、選挙公報を市ホームページに掲載しました。 これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。 今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	1 - ① - 14						新規(第3次行革大綱)								
実施項目	公共交通における市関与のあり方検討						担当部課名			経済環境部 商工課			担当課電話番号		
													0594-24-1425		
基本方針分類	大項目	1	効率的な行政経営			中項目	1	市民ニーズに基づいた効率的な事務事業の推進			小項目	3	事務事業の効率化・最適化		
課題と目的	本市では、市民の日常生活を支える公共交通機関の維持・確保とともに人や環境にやさしいまちづくりに向けた取り組みを図るために北勢線、養老線、コミュニティバスなどの公共交通を支援・運営しています。市財政が厳しくなるなかにあつてその経済的な負担が増大しており、今後、市民ニーズの状況や費用対効果等を精査したうえで施策を見直していく必要があります。														

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 利用者動向の把握や利用者及び市民の意向調査（アンケート）を実施し、その結果を公表します。 有識者による委員会等を設置し、公共交通における市の支援のあり方をはじめ利用状況の分析、利用料金等を審議検討します。 					
計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	<ul style="list-style-type: none"> 有識者委員会等での審議検討会の実施 利用者動向調査の分析 北勢線、養老線について資料収集 		<ul style="list-style-type: none"> 有識者委員会等での審議検討会の実施 利用者動向調査の分析 北勢線、養老線について資料収集 		<ul style="list-style-type: none"> (仮) 桑名市公共交通審議会の開催 	
実績	<ul style="list-style-type: none"> 桑名市地域公共交通会議で審議 利用者動向調査の分析 北勢線、養老線について資料収集 		<ul style="list-style-type: none"> 桑名市地域公共交通会議で審議 利用者動向調査の分析 北勢線、養老線について資料収集 		<ul style="list-style-type: none"> 桑名市地域公共交通会議で審議 利用者動向調査の分析 北勢線支援策の取り纏め 	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	検討項目数	本	計画	—	—	→ 3
			実績	1	1	1
B	コミュニティバス利用者数	千人/年	計画	—	—	—
			実績	171	165	166
C	北勢線利用者数	千人/年	計画	—	—	—
			実績	2,272	2,329	2,354
D	養老線利用者数	千人/年	計画	—	—	—
			実績	6,424	6,307	6,227
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は、「桑名市地域公共交通会議」でコミュニティバスの運行経路と時刻表の変更を協議し、承認されました。また、利用状況について広報くわなH24.12月号に特集記事を掲載しました。北勢線については、平成25年度以降の支援策を取り纏めました。ただし、第1期の計画内容のうち、(仮) 桑名市公共交通審議会の開催は行いませんでした。今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	1 - ② - 1						集中改革プラン継続								
実施項目	人材育成計画の見直し						担当部課名	市長公室 人事課			担当課電話番号	0594-24-1126			
基本方針分類	大項目	1	効率的な行政経営			中項目	2	人材の育成と組織の活性化			小項目	1	職員の能力向上		
課題と目的	本市では、集中改革プランに基づき「人材育成プログラム」を策定し、職員の人材育成を進めています。しかし、「管理から経営へ」の転換においては、「人」をより重要な経営資源の一つとして位置付けています。経営の観点からの能力開発や活用を図るため、現行の人材育成プログラムを新行革計画に沿ったものへと見直す必要があります。														

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・現行の人材育成プログラムを検証・評価します。 ・（新）人材育成プログラムを策定し、それに基づいて人材育成を進めます。 					
計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	<ul style="list-style-type: none"> ・現行の人材育成プログラムの検証・評価 		<ul style="list-style-type: none"> ・（新）人材育成プログラムの策定 ・（新）人材育成プログラムに基づく人材育成の実施 		→	
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・他市の人材育成基本方針の収集及び内容検討 ・現行プログラムの評価 		<ul style="list-style-type: none"> ・他市の人材育成基本方針の収集及び内容検討 ・現行プログラムの評価 		<ul style="list-style-type: none"> ・他市の人材育成基本方針の収集及び内容検討 ・（新）人材育成基本方針を策定 	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	成果指標なし		計画			
			実績			
B			計画			
			実績			
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は引き続き、他市の人材育成基本方針の収集及び内容検討を行い、「桑名市人材育成基本方針（H25.4）」を策定しました。ただし、第1期の計画内容のうち、（新）人材育成基本方針に基づく人材育成の実施には至りませんでした。今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	1 - ② - 2						新規(第3次行革大綱)							
実施項目	幅広い人材確保						担当部課名	市長公室 人事課			担当課電話番号	0594-24-1126		
	基本方針分類	大項目	1	効率的な行政経営		中項目		2	人材の育成と組織の活性化	小項目		1	職員の能力向上	
課題と目的 限られた人的資源で効率的な行政運営や質の高い行政サービスを提供するためには、職員の総合的な能力の向上が必要となります。引き続き、現有職員の更なる人材育成を進めるとともに、民間の経営感覚を有し、専門性や対応能力の高い社会人の中途採用を行うなど、多様な人材の確保を図ることで職員全体の能力の向上を目指します。														

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 民間経験など優れた知識・技能を持った人材の中途採用を検討します。 新規卒業者とは別枠の採用枠を設定します。 中途採用者に不利とならない待遇を研究・検討します。 					
計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	<ul style="list-style-type: none"> 中途採用について検討 		<ul style="list-style-type: none"> 例規の見直し 中途採用の実施 		→	
実績	<ul style="list-style-type: none"> 人事ヒアリングの実施 中途採用の必要性について検討 		<ul style="list-style-type: none"> 人事ヒアリングの実施 中途採用の必要性について検討 		<ul style="list-style-type: none"> 人事ヒアリングの実施 中途採用の必要性について検討 	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	社会人中途採用数	採用人数 【人】	計画	—	—	—
			実績	0	0	0
B			計画			
			実績			
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度も、採用に向けたヒアリングを実施したところ、専門性が緊急に必要なとする職種はなかったため、中途採用の実施には至りませんでした。したがって、第1期の計画内容のうち、新規卒業者とは別枠の採用枠の設定は行いませんでした。今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	1 - ② - 3			新規(第3次行革大綱)					
実施項目	残業0(ゼロ)運動の推進			担当部課名	市長公室 人事課	担当課電話番号	0594-24-1126		
基本方針分類	大項目	1	効率的な行政経営	中項目	2	人材の育成と組織の活性化	小項目	1	職員の能力向上
課題と目的	行政業務の高度化・複雑化に伴い、職員一人当たりの業務量は増加傾向にあり、長時間労働による健康障害や公務能率の低下が懸念されています。計画的・効率的な業務の執行を図るとともに、職場の工夫と相互協力、職員の職務能力の向上の取り組み等とおして、「残業0(ゼロ)運動」を推進します。								

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・残業0(ゼロ)運動推進方針を策定します。 ・課毎に年間業務計画の作成及び「残業0(ゼロ)月間」を設定して、その進捗管理を行います。 ・時差出勤制度(フレックスタイム)、部内協力制度を積極的に活用します。 ・ノー残業デーの徹底を図ります。 					
計画期間	平成22年度～平成24年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	<ul style="list-style-type: none"> ・方針の策定 ・年間計画の作成及び推進 ・時差出勤制度、部内協力制度の活用 ・ノー残業デーの徹底 					
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・方針の策定 ・年間計画の作成及び推進 ・時差出勤制度、部内協力制度の活用 ・ノー残業デーの徹底 		<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画の作成及び推進 ・時差出勤制度、部内協力制度の活用 ・ノー残業デーの徹底 		<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画の作成及び推進 ・時差出勤制度、部内協力制度の活用 ・ノー残業デーの徹底 	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	残業0(ゼロ)運動達成率	残業0(ゼロ)達成課/対象課【%】	計画	100	100	100
			実績	45.3	45.6	50.0
B	残業時間削減率(前年度比)	(今年度時間数/前年度時間数-1)×100【%】	計画	△5	△5	△5
			実績	△8.4	△7.5	△8.9
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

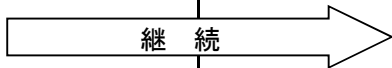
3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度も引き続き、ノー残業デーの周知を図るため、全庁メールを定期的に送信するとともに、各所属で時間外勤務管理表を作成し、時間外勤務の削減に取り組みました。併せて、時差出勤制度や部内協力制度を積極的活用を図るよう周知を図りました。 これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。 今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	1 - ② - 4						集中改革プラン継続								
実施項目	人事評価制度の推進						担当部課名	市長公室 人事課			担当課電話番号	0594-24-1126			
基本方針分類	大項目	1	効率的な行政経営			中項目	2	人材の育成と組織の活性化			小項目	2	人事評価制度の推進		
課題と目的	これまでの定型的な業務からより高度な判断が求められる業務へと変化する中、職員にはこれまで以上に高い使命感や遵法意識、様々な課題に対する積極的な姿勢が求められています。引き続き、目標設定や評価結果のフィードバックなどのプロセスを見直しながら、公平・公正な人事評価制度の推進を通して人材の活性化を図ります。														

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 公平、公正な人事評価制度を確立を目指します。 目標管理制度の対象を主任まで拡大します。 					
計画期間	平成 22 年度		～	平成 24 年度		
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	<ul style="list-style-type: none"> 目標管理制度の対象を一般行政職の主任以上まで拡大 					
実績	<ul style="list-style-type: none"> 目標管理制度の対象を一般行政職の主任以上まで拡大し、実施 		<ul style="list-style-type: none"> 医療職（保健師、栄養士）の主査まで拡大 		<ul style="list-style-type: none"> 学芸員の主任まで拡大 	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	目標管理制度対象職員の割合	実施職員数／対象職員数【%】	計画	100	100	100
			実績	100	100	100
B			計画			
			実績			
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

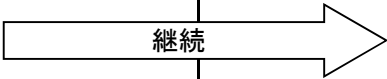
3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は目標管理制度の対象を学芸員の主任まで拡大しました。（23年度は一般行政職が主任以上、医療職（保健師、栄養士）が主査以上）これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	1 - ② - 5						集中改革プラン継続			
実施項目	組織・機構の最適化				担当部課名	市長公室 人事課		担当課電話番号		0594-24-1126
基本方針分類	大項目	1	効率的な行政経営	中項目	2	人材の育成と組織の活性化	小項目	3	組織・機構の見直しと活性化	
課題と目的	本市では、地方分権等の進展を見込んだ組織体制の整備や行政能力の向上に向けて継続的に取り組んでいますが、今後は、それをより戦略的に推進するために、庁内分権や組織目的の明確化を行うとともに、マネジメント機能の強化を図り、限りある行政資源で最大の効果を挙げる成果重視の「経営型」組織・機構への転換を進めます。									

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・PDC Aサイクルを基本とした柔軟な組織改編を行います。 ・課室等の窓口業務と出先機関のあり方を見直し、より機動的な組織体制を確立します。 					
計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	<ul style="list-style-type: none"> ・柔軟な組織の構築 					
実績	<ul style="list-style-type: none"> ○組織改編を実施 ・上下水道の統合 ・総合支所内の改編 ・新病院整備準備室の新設 		<ul style="list-style-type: none"> ○組織改編を実施 ・財産情報管理課を分割 ・健康づくり課を分割 ・防災対策課と危機管理課統合 ・上下水道部に経営企画課新設 		<ul style="list-style-type: none"> ○組織改編を実施 ・広報広聴課の新設 ・上下水道部の改編 	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	見直し項目数	項目	計画	1	1	1
			実績	3	4	2
B			計画			
			実績			
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

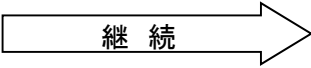
3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は組織の改編として、広報広聴課の新設及び上下水道部の改編を行いました。 これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。 今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	1 - ② - 6			集中改革プラン継続					
実施項目	総合支所及び地区市民センターの施設サービスのあり方検討			担当部課名	市長公室 政策経営課	担当課電話番号	0594-24-1463		
基本方針分類	大項目	1	効率的な行政経営	中項目	2	人材の育成と組織の活性化	小項目	3	組織・機構の見直しと活性化
課題と目的	本市では、本庁舎の他に総合支所、地区市民センター計10カ所を拠点として市民サービスの展開を図っています。しかし、この支所方式は、旧来の地理的利便性を重視したもので、本庁のみに対応業務が多く存在する現状では最善の方法とは言えません。ICT(情報通信技術)の有効活用や利用者動線の分析など利用者の利便性の観点から施設サービスのあり方を見直すことが必要です。								

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 本庁・支所における市民サービスのあり方を検討します。 ICTを活用した支所業務の代替手法を検討します。 利用者動線を考慮した業務代行委託や民間施設への窓口開設を検討します。 		
計画期間	平成23年度～平成24年度		
年度計画	平成22年度	平成23年度	平成24年度
計画	—	<ul style="list-style-type: none"> 市民サービスのあり方検討 支所業務の代替方法の検討 業務代行委託や商業施設への窓口開設の検討 	
実績	—	<ul style="list-style-type: none"> 市民サービスのあり方検討 支所業務の代替方法の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 今後の「公共施設のあり方検討」の中で併せて市民サービスのあり方検討を行うことに決定

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	ICTによる代替サービスの数	代替サービス数【件】	計画	—	—	—
			実績	—	0	0
B	民間代行委託を行った業務数	業務数【業務】	計画	—	—	—
			実績	—	0	0
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

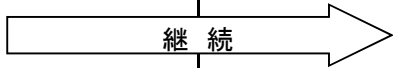
3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は、今後の進め方を検討した結果、今後の支所等の市民サービスのあり方検討について、今後の「公共施設のあり方検討」と併せて検討することとなりました。 したがって、第1期の計画内容を計画通り進めることができませんでした。 今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	1 - ② - 7						新規(第3次行革大綱)		
実施項目	組織内コミュニケーションの活性化				担当部課名	市長公室 人事課		担当課電話番号	
							0594-24-1126		
基本方針 分類	大項目	1	効率的な行政経営	中項目	2	人材の育成と組織の 活性化	小項目	3	組織・機構の見直し と活性化
課題と目的	若手職員向けアンケートの結果、本市の若手職員の多くが組織内のコミュニケーション不足を感じています。組織内のコミュニケーション不足は、業務遂行に支障をきたすだけではなく、結果として市民サービスの低下を招く恐れがあります。より効率的で効果的な業務遂行のためには、組織内の課題や情報の共有を確かなものにする必要があります。								

1 実施内容

全体 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 朝礼を連絡事項のみの伝達にせず、話題提供の場として活用します。 朝礼以外に、定期的に部内、課内、係内ミーティングを開催します。 					
計画期間	平成 22 年度 ~ 平成 24 年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	<ul style="list-style-type: none"> 朝礼の話題提供の場としての活用 定期的なミーティングの開催 					
実績	<ul style="list-style-type: none"> 朝礼の実施 課内のミーティングの実施 		<ul style="list-style-type: none"> 朝礼の実施 課内のミーティングの実施 		<ul style="list-style-type: none"> 朝礼の実施 課内のミーティングの実施 	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	課内ミーティングの開催	課内ミーティング実施数/課数【%】	計画	100	100	100
			実績	86.9	88.2	96.4
B			計画			
			実績			
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

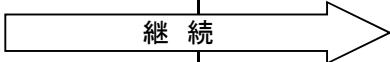
3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度も引き続き、各所属の不祥事再発防止対策行動計画の中で、毎朝ミーティング、課内ミーティングに取り組んできました。これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	1 - ② - 8							集中改革プラン継続		
実施項目	定員適正化計画の推進				担当部課名	市長公室 人事課		担当課電話番号 0594-24-1126		
基本方針 分類	大項目	1	効率的な行政経営	中項目	2	人材の育成と組織の 活性化	小項目	4	定員適正化の推進	
課題と目的	本市では、合併による管理部門等の統合を行いながら、定員適正化計画に基づいた計画的な職員の定数管理を進めています。引き続き、行政ニーズの変化に対応しながら、簡素で効率的な行政運営をめざして本計画を進めるとともに、今後、更なる環境変化が生じた際は、必要に応じて計画の見直しを行います。									

1 実施内容

全体 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 「定員適正化計画」に基づき、定数削減を行います。 社会情勢の変化に伴い、必要に応じて計画の見直しを行います。 		
計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度		
年度計画	平成22年度	平成23年度	平成24年度
計画	<ul style="list-style-type: none"> 定員適正化計画の実施 		
実績	<ul style="list-style-type: none"> 定員適正化計画の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 定員適正化計画の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 定員適正化計画の実施

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	職員削減数	【人】 (4月1日現在削減数)	計画	13	12	12
			実績	23	18	7
B	職員定数比率	定員適正化計画に基づく職員 数/職員数【%】	計画	100	100	100
			実績	101	102	101
C	人件費削減効果額 (退職金を除く)	人件費削減効果額【千円】	計画	91,000	84,000	84,000
			実績	161,000	126,000	49,000
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度も引き続き、「定員適正化計画」に基づき、定数削減を行いました が、目標には到達できませんでした。 ただし、22～24年度の3年間の職員削減総数（計画：37名）を上回る削減 （実績：48名）を図ることはできました。 今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	1 - ③ - 1						新規(第3次行革大綱)								
実施項目	公共施設のあり方検討						担当部課名	市長公室 政策経営課			担当課電話番号	0594-24-1463			
基本方針分類	大項目	1	効率的な行政経営			中項目	3	公共施設の効率的な運用・整備			小項目	1	公共施設の有効利用		
課題と目的	本市では、老朽化に伴う大規模修繕や耐震化促進など公共施設の改修に伴う財政負担が増加していますが、その運用においては利用形態の変化や民間サービスとの競合など周辺環境が大きく変化したものも少なくありません。公共施設を効率的に維持・保全するための改修計画とともに、統廃合や機能転換を含めた長期的な観点からのあり方を検討します。														

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 庁内ワーキンググループによる事例研究、庁内啓発活動 ・ 庁内検討委員会を設置し、公共施設のあり方を検討 					
計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 庁内ワーキンググループによる事例研究、庁内啓発活動 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 庁内検討会の設置 ・ 公共施設のあり方検討（庁内検討会） 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設のあり方検討のまとめ（庁内検討会） 	
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 庁内ワーキンググループ設立、他市事例研究、課題整理 ・ 本市公共施設の課題報告（庁内、行政改革推進委員会） 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 庁内ワーキンググループによる事例研究、庁内啓発活動 ・ 桑名市FM推進方針（案）の検討及び策定 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 庁内ワーキンググループによる公共施設あり方検討のまとめ 	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	成果指標なし		計画			
			実績			
B			計画			
			実績			
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は庁内ワーキンググループで検討した「桑名市FM推進方針（案）」「公共施設台帳データベース」のまとめを行いました。ただし、第1期の計画内容のうち、庁内検討会が設置できませんでした。今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	1 - ③ - 2						新規(第3次行革大綱)								
実施項目	公共施設の運用形態の見直し						担当部課名	市長公室 政策経営課			担当課電話番号				
											0594-24-1463				
基本方針 分類	大項目	1	効率的な行政経営			中項目	3	公共施設の効率的な 運用・整備			小項目	1	公共施設の有効利用		
		<p>課題と目的</p> <p>本市の公共施設は、合併に伴って種類・数とも増加しており、その維持管理にかかる財政負担も類似団体と比較して多くなっています。短期的な観点から、公共施設を効率的に維持・運営するため、運営状況や利用実態などに即した総合的な運用形態の見直しが必要になっています。</p>													

1 実施内容

全体 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 運用実態に関する調査（総点検） 運用形態見直し方針の策定 運用形態見直し 					
計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	<ul style="list-style-type: none"> 運用実態に関する調査 		<ul style="list-style-type: none"> 運用形態の見直し 		<ul style="list-style-type: none"> 運用形態の見直し 	
実績	<ul style="list-style-type: none"> 運用実態に関する調査 		<ul style="list-style-type: none"> 運用形態の見直しの検討 所管課への働きかけ 		<ul style="list-style-type: none"> 運用形態の見直しの検討 所管課への働きかけ 	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	成果指標なし		計画			
			実績			
B			計画			
			実績			
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	<p>24年度は「管理委託業務に関する実態調査結果(22年度)」をもとに光熱水費の見直し検討及び所管課への働きかけを行いました。ただし、第1期の計画内容のうち、運用形態見直し方針の策定には至りませんでした。</p> <p>今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。</p>

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	1 - ③ - 3						新規(第3次行革大綱)											
実施項目	公共施設台帳の整備						担当部課名			市長公室 政策経営課			担当課電話番号					
													0594-24-1463					
基本方針 分類	大項目		1		効率的な行政経営		中項目		3		公共施設の効率的な 運用・整備		小項目		1		公共施設の有効利用	
課題と目的	本市では、多くの公共施設を所有していますが、これら各所管課においては運営状況、利用実績、今後の大規模改修などの情報が不十分で、かつデータベース化も図れていません。公共施設の効率的な維持保全や将来的なあり方を検討するため、公共施設台帳を整備して、情報の一元化と共有を図ります。																	

1 実施内容

全体 実施内容	・庁内ワーキンググループにおける事例研究結果を踏まえ、公共施設情報のデータベースを構築 ・公共施設情報の収集・整理					
計画期間	平成 23 年度			～ 平成 24 年度		
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	-		・公共施設情報のデータベース構築 ・公共施設情報の収集・整理		→	
実績	-		・先進事例研究（秦野市、習志野市） ・公共施設情報のデータベース構築 ・公共施設情報の収集・整理		・先進事例研究（公共施設マネジメント白書） ・公共施設情報の収集・整理	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	成果指標なし		計画			
			実績			
B			計画			
			実績			
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は、引き続き公共施設情報の収集・整理を行いました。また、今後これら施設情報をもとに策定する公共施設マネジメント白書について、先進事例研究を行いました。 これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。 今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	2 - ① - 1						新規(第3次行革大綱)						
実施項目	中長期財政計画の策定						担当部課名	総務部 財政課			担当課電話番号		
											0594-24-1137		
基本方針 分類	大 項 目	2 安定的な財政経営			中 項 目	1 計画的・効率的な財 政経営			小 項 目	1 中長期財政計画に基 づく財政経営			
課題と目的	本市の財政は、急激な社会経済情勢の変化の中で、年度間の収支不足を基金の取り崩しや地方債の借入などで補てんを行っています。今後も予想される厳しい財政状況において、総合計画の実現及び自立的・持続的な行政運営を進めていくためには、中長期的な視野に立った財政基盤の確立及びそれに基づいた計画的な財政運営が必要となっています。												

1 実施内容

全体 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 中長期財政計画を策定して、それを公表するとともに計画に基づいた財政運営を行います。 社会経済情勢の変化にあわせて継続的に計画の見直しを図り、それを公表します。 					
計画期間	平成 22 年度 ~ 平成 24 年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	・中期財政計画(H19~H23)の見直しと公表		・中期財政計画(H24~H28)及び長期財政計画(H24~H33)の策定と公表		・中期財政計画(H24~H28)の見直しと公表	
実績	・中期財政計画(H19~H23)の見直しと公表		・中期財政計画(H24~H28)及び長期財政推計(H29~H33)の策定と公表		・中期財政計画(H24~H28)の見直し	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	中期財政計画の策定	回	計画	—	1	—
			実績	—	1	—
B	長期財政推計の策定	回	計画	—	1	—
			実績	—	1	—
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

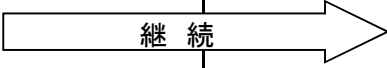
3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度も23年度に策定した「中期財政計画(H24~H28)」の見直しを行いました。 これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。 今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	2 - ① - 2						新規(第3次行革大綱)							
実施項目	財政指標の目標値の設定						担当部課名	総務部 財政課			担当課電話番号			
											0594-24-1137			
基本方針 分類	大項目	2	安定的な財政経営			中項目	1	計画的・効率的な財政経営			小項目	1	中長期財政計画に基づく財政経営	
課題と目的	合併以降、義務的経費をはじめとする経常的経費が年々増加していますが、それに対応する自主的財源が年々減少してきており、この財源不足に対応するために地方債への依存度も高まっています。現状の財政の硬直化を緩和して、弾力的で健全な財政運営を行うためには、目標となる財政指標を設定して数値の改善を図る必要があります。													

1 実施内容

全体 実施内容	・財政健全化判断比率等の財政指標の計画的な目標管理を行い、財政指標の改善に向けた適正な予算編成・予算執行を目指します。					
計画期間	平成 22 年度		～	平成 24 年度		
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	・財政指標の改善に向けた取組み					
実績	・H21財政指標の分析等に基づいたH23予算編成方針の策定・実施		・H22財政指標の分析等に基づいたH24予算編成方針の策定・実施			

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	経常収支比率	%	計画	94.0	93.0	92.0
			実績	94.3	94.2	97.2
B	財政力指数	当該年度を含む3ヵ年平均	計画	0.960	0.960	0.960
			実績	0.939	0.897	0.863
C	将来負担比率	%	計画	174.2	173.7	173.2
			実績	147.2	130.5	115.5
D	実質公債費比率	%	計画	12.9	12.8	12.7
			実績	11.8	11.1	11.3
E			計画			
			実績			

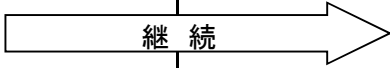
3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度決算では、経常収支比率は97.2%、財政力指数は0.863と目標を大きく下回る結果となりました。将来負担比率は115.5%、実質公債費比率は11.3%と目標を大きく上回る結果となったものの、実質公債費比率は前年度と比較して0.2%の悪化となりました。 したがって、すべての財政指標の改善には至りませんでした。 今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	2 - ① - 3						新規(第3次行革大綱)		
実施項目	財政調整基金の確保				担当部課名	総務部 財政課		担当課電話番号	
							0594-24-1137		
基本方針分類	大項目	2	安定的な財政経営	中項目	1	計画的・効率的な財政経営	小項目	1	中長期財政計画に基づく財政経営
課題と目的	本市の財政調整基金は、地方交付税の減少や景気の低迷による市税収入の減収などによる財源調整のために毎年度取り崩しを行っています。その結果、財政調整基金残高は減少傾向にあることから、これに歯止めをかけ、不測の経済変動や災害復旧に備える蓄えとしての機能を回復する必要があります。								

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 当基金の主旨に沿った運用を引き続き行うとともに、積み立てや残高のルールを新たに設けることで、基金残高の確保に努めます。 毎年度の決算剰余金から、実質収支の2分の1以上を基金に積み立てます。 必要に応じ取り崩しを行うが、標準財政規模の5%を最低残高とします。 		
計画期間	平成22年度～平成24年度		
年度計画	平成22年度	平成23年度	平成24年度
計画	<ul style="list-style-type: none"> 実質収支の1/2以上を積み立てる。 標準財政規模の5%を最低残高とする。 		
実績	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実質収支の1/2以上を積み立てた。 基金残高の比率が計画の5%を大きく上回った。 	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実質収支の1/2以上を積み立てた。 基金残高の比率が計画の5%を大きく上回った。 	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実質収支の1/2以上を積み立てた。 基金残高の比率が計画の5%を大きく上回った。

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	財政調整基金の年度末残高	億円	計画	14	14	14
			実績	40.3	34.1	32.3
B	基金残高と標準財政規模の比率	% 基金残高/標準財政規模×100	計画	5.0	5.0	5.0
			実績	14.1	11.7	11.0
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度も実質収支の1/2を積み立てると共に、適正な予算執行に配慮した結果、財政調整基金残高は32.3億円となり、目標の標準財政規模の5%を上回ることができました。 これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。 今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	2 - ① - 4							新規(第3次行革大綱)			
実施項目	市債借入の抑制				担当部課名	総務部 財政課		担当課電話番号			
							0594-24-1137				
基本方針 分類	大項目	2	安定的な財政経営		中項目	1	計画的・効率的な財政経営	小項目	1	中長期財政計画に基づく財政経営	
課題と目的	本市の市債発行は、合併に伴う施設整備等により増加傾向にあり、その償還のための公債費も増加しています。市債は、地方自治体の資金調達手法として不可欠ですが、景気の低迷による税収の減少や高齢人口の増加による社会保障費の増加が避けられない状況において、市債による後年度への財政負担は極力避ける必要があります。										

1 実施内容

全体 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 市債残高を着実に減らすため、臨時財政対策債を除く市債借り入れのルール化を図ります。 毎年度の新規借入額を、臨時財政対策債を除き予算総額の5.5%以内かつ元金償還額以内とし、市債残高の計画的な縮減を図ります。 		
計画期間	平成 22 年度 ~ 平成 24 年度		
年度計画	平成22年度	平成23年度	平成24年度
計画	<ul style="list-style-type: none"> 新規借入額は、予算額の5.5%以内かつ元金償還額以内に抑制する。 	<ul style="list-style-type: none"> 新規借入額は、予算額の5.25%以内かつ元金償還額以内に抑制する。 	<ul style="list-style-type: none"> 新規借入額は、予算額の5.0%以内かつ元金償還額以内に抑制する。
実績	<ul style="list-style-type: none"> 新規借入額が計画を上回り、予算額に対する比率の計画値を上回る結果となった。 	<ul style="list-style-type: none"> 23年度の新規借入額を計画内とし、比率ともども達成した。また、22年度と合わせての計画額・比率においても達成している。 	<ul style="list-style-type: none"> 24年度の新規借入額を計画内とし、比率ともども達成した。

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	市債借入額(単年度)	億円	計画	25	24	23
			実績	30.0	17.9	14.1
B	予算額における新規借入額の比率	% 新規借入額/予算額×100	計画	5.50	5.25	5.00
			実績	6.42	3.76	3.07
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

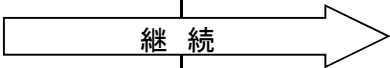
3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は市債借入額は14.1億円でした。また、新規借入額の比率は3.07%でした。 これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。 今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	2 - ① - 5					新規(第3次行革大綱)			
実施項目	一般会計繰出金の抑制				担当部課名	総務部 財政課		担当課電話番号	
							0594-24-1137		
基本方針 分類	大項目	2	安定的な財政経営	中項目	1	計画的・効率的な財政経営	小項目	1	中長期財政計画に基づく財政経営
課題と目的	公営企業会計等（公営企業会計及び特別会計）の一部の会計においては、一般会計からの繰出金によって会計収支の赤字分を補てんしています。これまで公営企業会計等では、独自の経営計画の下で行政改革や経営の健全化を進めていますが、一般会計の財政負担を抑制するためにも、それぞれの会計の経営努力による繰出金の抑制が必要です。								

1 実施内容

全体 実施内容	・独立採算が強く求められる公営企業会計については、徹底的なコスト削減や業務の効率化と歳入の確保などを進め、一般会計繰出金の縮減を図ります。		
計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度		
年度計画	平成22年度	平成23年度	平成24年度
計画	・基準外繰出金を前年度比10%削減する。		
実績	・計画を大きく上回って達成した。	・経営健全化を求めることにより、昨年が単年度で16%もの縮減があったものの、さらにはほぼ計画の率を達成した。	・計画を達成することはできなかった。（△30.4%）

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	繰出金縮減率	%	計画	10.0	10.0	10.0
			実績	16.0	10.7	△ 30.4
B			計画			
			実績			
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

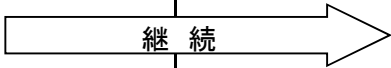
3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度の基準外繰出金は前年度と比較して130,640（千円）増加したことから、繰出金縮減率は△30.4%となり、目標を達成することはできませんでした。 この主な理由は、下水道事業会計において24年度の平準化債を削減したことによる財源不足分を基準外繰入で補ったことによるものです。 今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	2 - ① - 6						新規(第3次行革大綱)							
実施項目	部局別枠配分方式による予算編成の実施						担当部課名		総務部 財政課		担当課電話番号		0594-24-1137	
基本方針分類	大項目	2	安定的な財政経営		中項目	1	計画的・効率的な財政経営		小項目	2	自律的な予算編成			
課題と目的	地方分権の進展や市民ニーズの高度化に伴い、地方自治体が所管する業務は高度化・複雑化しており、これまでの財政課による予算の一元的管理では、昨今の急激な環境変化による財源不足や歳出増大への対応が難しくなっています。今後は、サービス提供の主体である事業担当部局による主体的・自律的な予算編成・執行体制が必要となっています。													

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・予算枠配分方式の仕組みづくりを行います。(対象範囲や行政評価による優先順位付けなど) ・財源を部局別に配分して、部局の責任と裁量による予算編成・執行を図ります。 					
計画期間	平成 22 年度 ~ 平成 24 年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	<ul style="list-style-type: none"> ・部局別枠配分の実施及び見直し 					
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・部局別枠配分の実施及び見直し 		<ul style="list-style-type: none"> ・部局別枠配分の実施及び見直し 		<ul style="list-style-type: none"> ・部局別枠配分の実施及び見直し 	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	成果指標なし		計画			
			実績			
B			計画			
			実績			
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は、25年度予算編成にあたり部局別枠配分の内容を一部見直しました。(経常的経費について、旅費、消耗品、印刷費、コピー代等をマイナス5%として枠に反映) これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。 今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	2 - ① - 7						新規(第3次行革大綱)		
実施項目	わかりやすい財政情報の公表				担当部課名	総務部 財政課		担当課電話番号	
							0594-24-1137		
基本方針分類	大項目	2	安定的な財政経営	中項目	1	計画的・効率的な財政経営	小項目	3	財政情報の公表
課題と目的	これまでにも広報やホームページを用いて予算や決算、行政コスト計算書等の財政情報を公表していますが、記載する財政の専門用語は市民にとって難しいものも多くあり、公表内容が十分に理解していただいているとはいえません。市民への説明責任を果たすとともに情報の共有を推進するためには、よりわかりやすい内容にすることが必要です。								

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・財政公表条例に基づき6月と12月に公表【継続】 ・広報くわな、ホームページで財政情報を公表【継続】 ・財務4表公表（H22年度まで、貸借対照表、行政コスト計算書、資金収支計算書、純資産変動計算書） ・わかりやすい財政情報の調査研究・公表 		
計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度		
年度計画	平成22年度	平成23年度	平成24年度
計画	<ul style="list-style-type: none"> ・財務4表の公表 ・「わかりやすい財政情報」の調査研究 		<ul style="list-style-type: none"> ・「わかりやすい財政情報」の成果物の公表
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・財務4表の公表 ・「わかりやすい財政情報」の調査研究 	<ul style="list-style-type: none"> ・財務4表の公表 ・「わかりやすい財政情報」の調査研究・実施・公表 	<ul style="list-style-type: none"> ・財務4表の公表 ・「わかりやすい財政情報」の調査研究・実施・公表

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	ホームページ更新回数	回	計画	12	12	12
			実績	22	23	20
B			計画			
			実績			
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

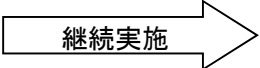
3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は、普通会計・地方公共団体全体及び連結の貸借対照表ほか財務4表を公表、また先進地のわかりやすい財政情報を調査・研究し、広報くわなやホームページでわかりやすい財政情報の公表に努めました。これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	2 - ② - 1						集中改革プラン継続							
実施項目	収納率の向上						担当部課名	総務部 税務課収税対策室			担当課電話番号 0594-24-1151			
基本方針分類	大項目	2	安定的な財政経営			中項目	2	積極的な自主財源の確保		小項目	1	市税等収納率の向上		
課題と目的	本市では、市税、国民健康保険税、市営住宅使用料等収納率の向上に向けた取組みを行ってききましたが、長引く景気の低迷は、各種収納業務に大きく影響を与えています。今後も、負担の公平性や安定的な財源確保のため、さらなる徴収強化を図るとともに、引き続き滞納の縮減に向けた各種取組みを確実に進めます。													

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収納特別対策委員会での検討（構成課：税務課、保険年金課、子ども家庭課、介護高齢福祉課、人権政策課、建築住宅課、営業課、学校教育課） ・ 税・料ごとの実施計画の策定（平成22年度） ・ 計画に基づく取組みの実施 					
計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収納特別対策委員会での検討 ・ 収納業務毎に収納対策計画を策定 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 収納特別対策委員会での実績評価検討 ・ 収納業務毎に収納対策計画を見直し 			
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収納対策実施計画を収納特別対策委員会で検討し策定 ・ 情報交換等のため収納実務担当者会議を開催 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 収納対策実施計画を収納特別対策委員会で検討し策定 ・ 情報交換等のため収納実務担当者会議を開催 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 収納対策実施計画を検討 ・ 引き続き、滞納の縮減に向けた取組みを実施 	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	市税収納率 (現年度分)	収納率【%】	計画	98.2	98.2	98.2
			実績	98.2	98.3	98.5
B	国民健康保険税収納率 (現年度分)	収納率【%】	計画	91.0	91.0	91.0
			実績	91.4	92.4	93.1
C	市営住宅使用料収納率 (現年度分)	収納率【%】	計画	93.0	93.0	93.0
			実績	93.8	95.0	95.5
D	水道料金収納率 (現年度分)	収納率【%】	計画	99.0	99.0	99.0
			実績	99.1	99.3	99.3
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	引き続き、収納対策実施計画を検討しました。 これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。 今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	2 - ② - 2						集中改革プラン継続							
実施項目	使用料・手数料に関する総点検の実施						担当部課名	市長公室 政策経営課				担当課電話番号	0594-24-1463	
	基本方針分類	大項目	2	安定的な財政運営	中項目	2		積極的な自主財源の確保	小項目	2	使用料・手数料等の見直し			
課題と目的 使用料・手数料は、「サービスコスト」や「サービスの公益性・公共性」を踏まえた定期的な見直しが必要とされています。社会経済情勢や利用者の動向が大きく変動している現状において、これまでの「受益と負担の公平性」からだけではなく、公共サービスのあり方を含めた多角的・総合的な見地からの見直しが必要です。														

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 使用料・手数料の実態調査を実施します。（減免制度運用を含む。） 使用料・手数料の適正化にかかる基本方針を検討・策定します。 基本方針に基づき使用料・手数料の見直しを行います。 					
計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	使用料・手数料の実態調査		基本方針の検討・策定		基本方針の策定 使用料・手数料の見直し	
実績	使用料・手数料の実態調査		基本方針の検討		基本方針の検討	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	使用料・手数料の見直し件数	件	計画	—	—	—
			実績	—	—	—
B	減免制度の見直し件数	件	計画	—	—	—
			実績	—	—	—
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は他市の事例研究から使用料・手数料の内容分析を行い、「使用料・手数料の適正化に係る基本方針（案）」の検討を行いました。ただし、第1期の基本計画のうち基本方針（案）の策定及び使用料・手数料の見直しには至りませんでした。今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	2 - ② - 3						新規(第3次行政改革大綱)		
実施項目	市有財産活用に関する方針の策定				担当部課名	総務部 財産管理課		担当課電話番号	
							0594-24-1153		
基本方針分類	大項目	2	安定的な財政経営	中項目	2	積極的な自主財源の確保	小項目	3	市有財産等の有効活用
課題と目的	市有財産（土地、建物）は市民の税金によって得た大切な財産であることから、公平・公正かつ透明性を確保した有効活用を図る必要があります。活用の基本的な考え方や目指すべき方向性などを定めた基本方針を策定して、計画的・効果的な有効活用を図ります。								

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 市有財産活用に関する方針の策定 市有財産活用に関する検討体制の整備 		
計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 23 年度		
年度計画	平成22年度	平成23年度	平成24年度
計画	<ul style="list-style-type: none"> 市有財産活用に関する方針の策定 市有財産活用に関する検討体制の整備 	—	—
実績	<ul style="list-style-type: none"> 市有財産活用に関する方針の検討 検討委員会設置要領の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 市有財産活用に関する方針の策定 検討委員会設置要領の策定 	—

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	成果指標なし		計画			
			実績			
B			計画			
			実績			
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

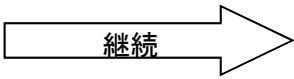
3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	23年度に、市有財産活用に関する基本的な考え方や方向性を定めた基本方針を策定しました。 また、方針の策定にあわせ、検討体制（市有財産利活用検討委員会）の整備を行いました。 これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。 第3次行政改革大綱としての取り組みはこれで終了となります。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	2 - ② - 4						集中改革プラン継続							
実施項目	市有財産の貸付・処分の推進						担当部課名	総務部 財産管理課			担当課電話番号	0594-24-1153		
基本方針分類	大項目	2	安定的な財政経営			中項目	2	積極的な自主財源の確保		小項目	3	市有財産等の有効活用		
課題と目的	<p>これまで集中改革プランに基づいて未利用市有財産（土地、建物）の処分を進めてきましたが、安定的な自主財源確保のため、今後も計画的に進めなければなりません。市有財産活用に関する方針に基づき、利用状況や将来計画など総合的に評価・検討を行いながら、市有財産の適正な管理と有効活用を推進します。</p>													

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 基本方針に基づき、未利用財産の選定と有効活用方法（貸付・処分）を検討します。 未利用財産の貸付・処分 					
計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	<ul style="list-style-type: none"> 既存案件（未利用財産）の貸付・処分 		<ul style="list-style-type: none"> 方針に基づき未利用財産の選定、有効活用方法の検討 未利用財産の貸付・処分 			
実績	<ul style="list-style-type: none"> 土地の賃貸借契約の更新 先着順による売却等により、未利用財産22件を処分 		<ul style="list-style-type: none"> 土地の賃貸借契約の更新 入札による売却等により、未利用財産11件を処分 		<ul style="list-style-type: none"> 土地の賃貸借契約の更新 入札による売却等により、未利用財産23件を処分 	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	市有財産売却額	売却額【千円】	計画	—	—	▶ 50,070
			実績	69,629	48,110	68,176
B	市有財産貸付額	貸付額【千円】	計画	—	—	—
			実績	26,414	26,065	25,262
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

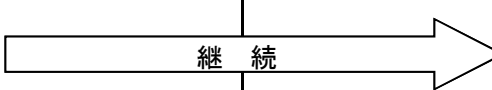
3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	<p>24年度も市有財産検討委員会での検討、利活用方針の決定を踏まえ、未利用市有財産の売却を行いました。</p> <p>これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。</p> <p>今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。</p>

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	2 - ② - 5						集中改革プラン継続							
実施項目	広告事業の推進						担当部課名	市長公室 政策経営課			担当課電話番号	0594-24-1463		
基本方針分類	大項目	2	安定的な財政経営			中項目	2	積極的な自主財源の確保		小項目	3	市有財産等の有効活用		
課題と目的	本市では、歳入確保や経費削減のひとつの手段として、市資産への広告掲載に関する要綱を定め、広告事業を進めていますが、現在まだ新たに事業への導入を検討すべき市財産が多くあります。これら資産の本来の用途や目的を妨げないことを十分考慮しながら有効活用に努めることで、市民サービスの向上や地域経済の活性化に繋がります。													

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広告掲載によって得られる収入額や節減率などの具体的な成果と、広告媒体として活用することの価値や適応性とのバランスを考慮しながら、新たな導入媒体の検討を進めます。 ・ 事業導入にかかる事務の負担を軽減することで、事業をより効率的に進めるため、事務の簡素化・簡略化を図ります。 					
計画期間	平成 22 年度 ~ 平成 24 年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業導入を検討すべき市財産の把握 ・ 所管課への働きかけ、助言 ・ 媒体やケースに合った事務の簡素化・簡略化 					
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業導入を検討すべき市財産の把握 ・ 所管課への働きかけ、助言 ・ 媒体やケースに合った事務の簡素化・簡略化 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業導入を検討すべき市財産の把握 ・ 所管課への働きかけ、助言 ・ 媒体やケースに合った事務の簡素化・簡略化 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業導入を検討すべき市財産の把握 ・ 所管課への働きかけ、助言 ・ 媒体やケースに合った事務の簡素化・簡略化 	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	ホームページ・広報 広告料収入	収入額【千円】	計画	3,130	3,130	3,130
			実績	3,180	3,210	3,530
B	印刷物等広告料収入	収入額【千円】	計画	500	500	500
			実績	485	513	789
C	広告を利用した 経費削減額	経費削減効果額【千円】	計画	400	400	400
			実績	1,697	2,453	28,930
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は22年度、23年度に引き続き、プロポーザル方式での冊子の企画・制作業務を委託するなど、広告事業を推進しました。また、「マイタウンくわな」を作成したことで、経費削減効果額が大幅に増加しました。これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	2 - ② - 6						新規(第3次行革大綱)			
実施項目	自動販売機設置の効率的な運用				担当部課名	市長公室 政策経営課		担当課電話番号		0594-24-1463
基本方針分類	大項目	2	安定的な財政経営	中項目	2	積極的な自主財源の確保	小項目	3	市有財産等の有効活用	
課題と目的	本市では、利用者サービス向上のため庁舎の空きスペース等に自動販売機を設置しています。収益性や効率性等を考慮した設置運営方式の検討や市場原理の導入を進めるとともに、設置箇所数の拡大を図り、安定的な財源の確保に努めます。									

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 自動販売機の設置方法及び販売手数料等について検討を行います。 自動販売機の設置に係る方針を策定します。 方針に基づいて適正に運用し、設置場所の拡大を図ります。 		
計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度		
年度計画	平成22年度	平成23年度	平成24年度
計画	<ul style="list-style-type: none"> 設置方法・手数料等の検討 方針の策定 設置場所の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 売上手数料収入と貸付による収入の比較検証 	→
実績	<ul style="list-style-type: none"> 設置方法・手数料等の検討 設置場所の検討 方針の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 設置場所の検討 方針の検討及び策定 売上手数料収入と貸付による収入の比較検証 	<ul style="list-style-type: none"> 設置場所の検討 方針の周知

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	売上手数料収入	収入額【千円】	計画	1,000	1,000	1,000
			実績	—	—	—
B	貸付による収入	収入額【千円】	計画	—	—	—
			実績	1,806	2,094	1,532
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は23年度に策定した自動販売機設置に係る方針を全庁周知しました。また、設置場所や運営方法の検討を行い、各課と調整を図りました。これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	2 - ② - 7						新規(第3次行革大綱)									
実施項目	企業誘致等事業の推進						担当部課名			経済環境部 商工課			担当課電話番号			
													0594-24-1199			
基本方針 分類	大項目	2	安定的な財政経営			中項目	2	積極的な自主財源の確保			小項目	4	地域産業の活性化による財源確保			
課題と目的	企業誘致は、厳しい財政状況にある本市の税収増加につながるだけではなく、企業誘致によりもたらされる地場産業の振興によって、消費の拡大や新たな雇用機会の創出など、地域経済に対する様々な効果が期待できます。引き続き、将来を見据えた戦略的な企業誘致や市内企業の活性化をとおして、税源基盤の拡充に取り組みます。															

1 実施内容

全体 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 市を取り巻く立地環境等を生かした物流・産業拠点としてのPRを積極的に進めます。 企業誘致等に関連する減税等の施策を研究・検討します。 					
計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	<ul style="list-style-type: none"> 桑名市ホームページのトップに企業誘致コーナー作成 更なるセールスの実施 		<ul style="list-style-type: none"> 奨励措置の研究・検討 		→	
実績	<ul style="list-style-type: none"> 桑名市ホームページのトップに企業誘致コーナー作成 窓口や電話などの問い合わせへの対応 		<ul style="list-style-type: none"> 他市町の奨励措置の調査・研究 		<ul style="list-style-type: none"> 桑員地域産業活性化基本計画の策定 企業立地基本協定締結 	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	誘致企業率	【%】桑名市内工業団地内での企業による利用区画の割合(総数33区画)	計画	100	100	100
			実績	97	88	88
B	誘致企業従業員数	人	計画	—	—	—
			実績	1,512	1,533	1,533
C	法人市民税額	千円	計画	—	—	—
			実績	44,733	55,726	265,310
D	固定資産税額	千円	計画	—	—	—
			実績	1,342,376	1,201,832	1,104,339
E			計画			
			実績			

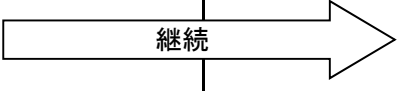
3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は、引き続き、企業誘致に関する施策の調査・研究を行い、桑員地域産業活性化基本計画を策定しました。また、新たに企業誘致の協定締結を行いました。(テックベース桑名) これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。 今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	2 - ② - 8							新規(第3次行革大綱)	
実施項目	観光関連事業の見直し				担当部課名	経済環境部 観光課		担当課電話番号 0594-24-1231	
基本方針分類	大項目	2	安定的な財政経営	中項目	2	積極的な自主財源の確保	小項目	4	地域産業の活性化による財源確保
課題と目的	旅行者ニーズの多様化や景気低迷による観光地間の競争激化など、観光施策を取り巻く環境は厳しくなっています。本市は県下第2位の観光都市であることから、観光産業に対する税収への期待は高く、重要な産業として位置づけています。今後は、公的見地でのPR促進施策から、経済波及効果を目指す施策へと戦略的転換が必要となっています。								

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 桑名市観光振興プランや既存観光施策や事務事業について、検証を行います。 より有効な観光PR手法及び事業展開を検討・実施します。 新たな観光資源の発掘・育成を行います。 		
計画期間	平成22年度～平成24年度		
年度計画	平成22年度	平成23年度	平成24年度
計画	<ul style="list-style-type: none"> 観光施策の見直し 		
実績	<ul style="list-style-type: none"> 観光施策の検証 新規事業の取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> 観光施策の検証 	<ul style="list-style-type: none"> 観光施策の検証

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	観光入込客数	千人	計画	8,400	8,500	8,550
			実績	9,523	9,934	9,983
B	観光ホームページのアクセス数	回/年	計画	350,000	360,000	365,000
			実績	440,573	598,878	475,513
C	見直し事務事業数	事業	計画	—	—	—
			実績	1	0	0
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度も引き続き、既存観光施策や事務事業について検証を行いました。これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	3 - ① - 1							集中改革プラン継続			
実施項目	市民活動の促進				担当部課名	市民安全部 市民協働課		担当課電話番号			
								0594-24-1204			
基本方針 分類	大 目 目	3	市民との協働		中 目 目	1	市民と行政のパート ナーシップの推進		小 目 目	1	パートナーシップ意 識の拡大
課題と目的	市民活動に対する市民の意識は高まっていますが、市民団体においては後継者不足、活動資金不足など課題を抱えています。また、市民活動を支援する企業等との相互交流も十分なされていません。引き続き、市民活動への参加意識の維持・向上を目指した取組みを進めます。										

1 実施内容

全体 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動情報の収集と提供内容の見直し 市民団体、企業との交流方法の見直し 人材バンク実施方法の見直し 											
計画期間	平成 22 年度 ~ 平成 22 年度											
年度計画	平成22年度			平成23年度			平成24年度					
計画	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動情報の収集と提供内容の見直し 交流方法の見直し 人材バンクの見直し 			-			-					
実績	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動情報の収集と提供内容の見直し 交流方法の見直し 人材バンクの見直し 			-			-					

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	市民団体の登録数	登録届出件数【団体】	計画	130	135	140
			実績	158	158	161
B	市民団体の会員数	登録届出会員数【人】	計画	30,600	30,650	30,700
			実績	32,957	32,705	32,488
C	交流会参加者数	参加者数【人】	計画	70	80	80
			実績	100	105	242
D	人材バンク登録者数	登録者数【人】	計画	45	50	52
			実績	50	48	54
E	人材バンク利用者数	利用者数【人】	計画	15	20	22
			実績	18	19	21

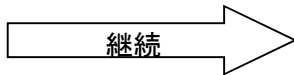
3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	22年度に登録団体アンケートによる市民活動情報の収集や、自治会とNPO団体との交流会開催、人材バンク活用に向けたPR（NPO情報誌への掲載）を図りました。 これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。 第3次行政改革大綱としての取り組みはこれで終了となります。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	3 - ① - 2							集中改革プラン継続	
実施項目	職員の意識改革				担当部課名	市民安全部 市民協働課		担当課電話番号 0594-24-1204	
基本方針分類	大項目	3	市民との協働	中項目	1	市民と行政のパートナーシップの推進	小項目	1	パートナーシップ意識の拡大
課題と目的	多様化・高度化する行政課題に対し、市民と行政がお互いに補完、協力し合いながら効果的に解決していくことが必要となりますが、行政職員の意識はまだ低く、人材も育っておりません。市民とのパートナーシップ意識を拡大させるため、各種講座・研究会・講演会等を開催し、職員の意識改革、人材開発に取り組みます。								

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO団体や学識経験者を講師に招き、職員研修を実施します。 ・市民団体との合同研修を開催します。 		
計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度		
年度計画	平成22年度	平成23年度	平成24年度
計画	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員対象研修実施（3年に1回） ・市民団体との合同研修実施（年1回） 	<ul style="list-style-type: none"> ・新規採用者対象研修実施 ・市民団体との合同研修実施（年2回） 	
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・専門アドバイザーによる全職員対象研修の実施（H22.8） ・自治会と登録団体合同研修会（年1回） 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門アドバイザーによる全職員対象研修の実施（H23.10） ・自治会と登録団体合同研修会（3/20） 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門アドバイザーによる全職員対象研修の実施（H24.10）と若手職員研修（10/23） ・自治会と登録団体合同研修会（3/23）

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	職員研修会参加者数	参加者数【人】	計画	全職員	—	—
			実績	485	478	464
B	市民団体との合同研修会参加者数	参加者数【人】	計画	50	60	70
			実績	100	105	153
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度も引き続き、専門アドバイザーによる全職員対象研修と新たに若手職員対象の研修を実施しました。 また、自治会と登録団体との合同研修会を開催しました。 これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。 今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	3 - ① - 3						新規(第3次行革大綱)														
実施項目	市民参加に関する基本ルールの策定						担当部課名			市民安全部 市民協働課			担当課電話番号								
													0594-24-1204								
基本方針 分類	大 項 目	3			市民との協働			中 項 目	1			市民と行政のパート ナーシップの推進			小 項 目	2			市民参画手法の整備		
課題と目的	本市では、パブリックコメント、審議会公開、ワークショップなど各種市民参加に取り組んでいますが、これら手法は全庁的に体系化されておらず、対象事業や手続き方法、公表方法など統一化されていません。協働によるまちづくりをさらに推進するため、市民参加に関する基本的なルールを策定し、全庁的な体制の整備・強化を図ります。																				

1 実施内容

全体 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 市民参加事業に関する各課取組みの実態調査 対象、手続き方法、意見の取扱い、公表など市民参加に関する基本ルールの策定 					
計画期間	平成 22 年度 ~ 平成 24 年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	<ul style="list-style-type: none"> 市民参加事業に関する各課取組み実態調査 市民参加に関する基本ルールの策定 		<ul style="list-style-type: none"> 市民参加に関する基本ルールの運用開始 		<ul style="list-style-type: none"> 市民参加に関する基本ルールの運用開始 	
実績	<ul style="list-style-type: none"> 市民参加事業に関する各課取組み実態調査 市民参加をすすめるルールブック（職員用）の策定 		<ul style="list-style-type: none"> 職員研修に於いて講師の方からご教示いただき、その後、全所管へ配布した。 		市民参加に関する基本ルールに基づき市民参加の推進	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	成果指標なし		計画			
			実績			
B			計画			
			実績			
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は22年度に策定した市民参加に関する基本ルールに基づき、引き続き市民参加を推進してきました。 また、市民参加事業に関する各課取組み実態調査を実施しました。 これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。 今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	3 - ① - 4						新規(第3次行革大綱)								
実施項目	(仮称) 市民活動アドバイザーの設置						担当部課名			市民安全部 市民協働課			担当課電話番号		
													0594-24-1204		
基本方針 分類	大 項 目	3	市民との協働			中 項 目	1	市民と行政のパート ナーシップの推進			小 項 目	3	市民団体等活動環境 の整備		
課題と目的	多くの市民団体等は、経営資源（人、物、資金、情報）が乏しく、持続性のある安定した運営が厳しい状況にあります。また、新たに取組みを目指す団体にとっても、設立の方法などのノウハウがありません。（仮称）市民活動アドバイザーを設置し、市民団体が抱える課題解決に向けた助言等を行います。														

1 実施内容

全体 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> （仮称）市民活動アドバイザーの設置 窓口相談や派遣相談の実施 					
計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 22 年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	<ul style="list-style-type: none"> （仮称）市民活動アドバイザー設置（月1回） 窓口相談や派遣相談の実施 		-		-	
実績	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動アドバイザー設置（月1回） 窓口相談や派遣相談の実施 		<ul style="list-style-type: none"> 窓口相談や派遣相談の実施 		<ul style="list-style-type: none"> 窓口相談や派遣相談の実施 	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	窓口相談件数	相談件数【件】	計画	-	-	-
			実績	1	0	3
B	派遣相談件数	派遣相談件数【件】	計画	-	-	-
			実績	6	6	4
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は、22年度に設置した（仮称）市民活動アドバイザーにより、引き続き、窓口相談や派遣相談を実施しました。 これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。 第3次行政改革大綱としての取り組みはこれで終了となります。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	3 - ① - 5						新規(第3次行革大綱)											
実施項目	市民活動センター管理・運営方法の見直し						担当部課名			市民安全部 市民協働課			担当課電話番号					
													0594-24-1204					
基本方針分類	大項目		3		市民との協働		中項目		1		市民と行政のパートナーシップの推進		小項目		3		市民団体等活動環境の整備	
課題と目的	市民活動センターでは、多様化する市民ニーズに対して柔軟かつ機動的な管理・運営が求められています。創意工夫によるセンター機能の充実、団体間の情報交換や相互交流の促進を図るため、管理・運営方法の見直しが必要となっています。																	

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動センター運営委員会において、管理・運営方法の見直しを検討 見直しに基づく管理・運営の開始（平成24年度） 					
計画期間	平成22年度～平成24年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	<ul style="list-style-type: none"> 管理・運営方法の見直し検討 		→		<ul style="list-style-type: none"> 見直しに基づく管理・運営の開始 	
実績	<ul style="list-style-type: none"> アンケート調査の実施 		<ul style="list-style-type: none"> アンケート結果を運営委員会で報告し、今後のセンターの運営方法を検討 		<ul style="list-style-type: none"> 市民活動センター環境整備（空調機設置） 	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	成果指標なし		計画			
			実績			
B			計画			
			実績			
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は、市民活動センター運営委員会による管理・運営方法の見直し検討結果に基づき、空調機を設置し、市民活動センターの環境整備を行いました。 これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。 今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	3 - ② - 1						新規(第3次行革大綱)			
実施項目	積極的な情報提供の推進				担当部課名	市長公室 秘書課 広報広聴室		担当課電話番号		0594-24-1492
基本方針分類	大項目	3	市民との協働		中項目	2	相互理解を深める情報 の共有化	小項目	1	タイムリーでわかり やすい情報提供
課題と目的	従来の「伝えたい情報」から「市民が求める情報」を伝える広報への転換を図るため、広報紙・ホームページ等各種広報媒体の特徴を活かした広報のあり方を整理し、市政情報の積極的な提供と双方向の情報交換を進めます。									

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 市の提供情報に関するアンケート調査（現状への評価を含む）を実施します。 広報活動に関する指針を策定します。 広報印刷物（チラシ、ポスター、冊子など）の取扱基準を策定します。 広報紙の編集方針と掲載基準を策定します。 ホームページの情報内容を充実させます。（施設情報・市民サービスQ&Aの充実など） 									
計画期間	平成 22 年度					～ 平成 24 年度				
年度計画	平成22年度			平成23年度			平成24年度			
計画	<ul style="list-style-type: none"> アンケート調査の実施 広報指針の策定 ホームページの充実の検討 			<ul style="list-style-type: none"> 広報指針の運用 ホームページリニューアル 広報印刷物取扱基準の策定 広報紙の編集方針等の策定 			<ul style="list-style-type: none"> 広報印刷物取扱基準の運用 広報紙の編集方針等の運用 			
実績	<ul style="list-style-type: none"> アンケート調査の実施 広報広聴活動に係る基本方針の策定 ホームページの充実の検討 			<ul style="list-style-type: none"> 「広報くわな」編集方針及び掲載基準を策定し、広報指針とともに運用開始 平成24年2月ホームページリニューアル 			<ul style="list-style-type: none"> 広報紙の編集方針等を周知徹底 広報印刷物取扱基準として「分かりやすい印刷物を作るために」を策定 			

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	ホームページへのアクセス件数	件/月	計画	42,000	45,000	48,000
			実績	54,855	54,321	55,790
B			計画			
			実績			
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は広報担当者会議の中で、広報紙の編集方針等を再度、周知徹底しました。 また、広報印刷物取扱基準として「分かりやすい印刷物を作るために」を策定しました。 これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。 今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	3 - ② - 2						新規(第3次行革大綱)			
実施項目	情報提供手段の充実				担当部課名	市長公室 秘書課 広報広聴室		担当課電話番号		0594-24-1492
基本方針分類	大項目	3	市民との協働		中項目	2	相互理解を深める情報 の共有化	小項目	1	タイムリーでわかり やすい情報提供
課題と目的	本市では、市政に関する情報を、主としてホームページや広報紙など自前の広報媒体により提供してきました。昨今の市民のライフスタイルや価値観の多様化を踏まえ、ICT（情報通信技術）やフリーペーパー、各種情報誌といった外部情報媒体の有効活用を図り、市民の立場に立ったきめ細かな情報提供を推進します。									

1 実施内容

全体実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市政情報を分野別にメール配信するシステムを検討・構築します。 ・携帯用ホームページで提供する情報内容を充実させます。 ・外部の情報媒体を活用した市政情報の提供を行います。 					
計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	<ul style="list-style-type: none"> ・メール配信システムの試行 ・携帯用ホームページの検討 ・新たな媒体の活用可能性を検討・実施 		<ul style="list-style-type: none"> ・メール配信システムの実施 ・携帯用ホームページの更新 ・外部の媒体を通した市政情報の可能性の検討 		<ul style="list-style-type: none"> ・メール配信システムの検証 ・外部の媒体を通した市政情報の提供 	
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援情報のメールマガジン配信を開始（H23.2.1～） ・ツイッターを利用した情報提供開始（H22.7～） 		<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年6月から博物館情報のメールマガジン配信を開始 ・ぼろん、mi-ru-to（ゼンリン発行）に市政情報の提供 		<ul style="list-style-type: none"> ・ぼろんに市政情報の提供、サイネックスと協働で「くらしの情報誌マイタウンくわな」の発行 	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	メール配信件数	件/年	計画	—	—	—
			実績	36	106	93
B	外部情報媒体の活用数	媒体	計画	—	—	—
			実績	1	2	2
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	<p>24年度は、「ぼろん」での情報提供や、株式会社サイネックスとの協働による「くらしの情報誌マイタウンくわな」を発行し、外部情報媒体を活用しました。メール配信システムは、引き続き、定期的に配信を行いました。</p> <p>これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。</p>

第3次桑名市行政改革大綱「実施計画進捗管理シート」

NO.	3 - ② - 3						集中改革プラン継続								
実施項目	パブリックコメント制度の推進						担当部課名	市長公室 秘書課 広報広聴室			担当課電話番号	0594-24-1492			
基本方針分類	大項目	3	市民協働			中項目	2	相互理解を深める情報 の共有化			小項目	2	広聴手段の充実		
課題と目的	本市では政策形成過程における市民参画を進めるために、平成21年度からパブリックコメント制度を導入していますが、制度としてはまだ導入期の段階にあります。今後、制度の趣旨、有用性、手続きなどを継続的に市民や職員に啓発することでその定着を図っていく必要があります。														

1 実施内容

全体実施内容	・制度についての職員研修を実施する。 ・ホームページのパブリックコメントに関するメニューをアクセスしやすく使いやすいものにする。					
計画期間	平成22年度～平成24年度					
年度計画	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
計画	・職員研修会の実施 ・ホームページのリニューアルの中で検討		・ホームページのリニューアルの中で実施		→	
実績	・職員研修会の実施 ・ホームページのリニューアルの中で検討		・職員研修会の実施 ・ホームページのリニューアルの中で検討		・職員研修会の実施 ・ホームページ上での意見提出方法の確立	

2 成果指標

NO	成果指標名	成果指標式及び単位	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
A	制度適用案件数	件	計画	—	—	—
			実績	3	3	5
B			計画			
			実績			
C			計画			
			実績			
D			計画			
			実績			
E			計画			
			実績			

3 進捗評価と今後の方向性

進捗評価	評価の理由・今後の課題、展開方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> その他 ()	24年度は引き続き、職員研修会を実施し、パブリックコメントについて周知を行いました。 また、意見の提出はホームページ上の投稿フォームから入力できるようにしました。 これにより、第1期の計画内容は計画どおり実施しました。 今後も継続計画の中で、引き続き取り組んでいきます。